

街は私の
ゴーレムが
守護します

みなさんは
存分に暴れて
くださいっ！

怪しい気配を
感じます…
油断しないでっ

心配
すんな！

勇者様と
戦士さんには
肉體強化を

格闘家さんには
飼育魔法を
かけてます

みんな
準備は
いいな！

突撃
するぞ！

強化魔法があれば
アタイ達は無敵の
パーティーなんだから

勇者 よお

遅かった
なあ？

ヒビ♡
御名答〜

お：お前
僧侶じゃ
ないな：！？

彼女に：皆に
何をしたっ

く：だが俺には
精神操作の類は
効かないぞ

お前ら脳筋
三人が前線で
暴れてる間に

この女を
内から掌握
しちまえば

魔法耐性のねえ
コイツら二人は
こうして簡単に
落ちるって訳さ

「しゅん
さまあ：♡

ほう：：
確かに
そのようだ

ならば

こうすれば
どうだ!?

肉体を束縛し
奪った女どもの
身体で終わらない
快楽を与えてやろう

お前がもし
意に背けば…
コイツらがこの女を
速やかに殺す

そうすればオレは
また別の身体を
探すだけだがなっ

ゴーレム共が
街に火をつけ
破壊するのを

かつて憧れていた
女の肉体の具合を
味わいながら
眺めているといい…

な…お前
記憶を…

ぐ…
やめ…ろっ

やめさせて
くれ…っ



